

研修計画書「4 校内研修」の記載例

研修者の職務、所属校の教育目標等を鑑み、研修者が記載する。その際、研修者の資質・能力の向上だけでなく、学校教育活動の活性化につながるものとなるよう、校長・教頭等の助言を得る。

4 校内研修【教科等指導力向上のためのOJT】

(1) 重点的に取り組みたいこと

同学年担当教員と連携しながら、国語科における主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業を展開する。

(2) 研究授業実施計画月

部・学年・教科・単元・領域等について記入する

実施計画月	内 容 (対象学年・教科等名・領域等)
7月	小学部5・6年 国語科 「感じたことを伝えよう」
11月	小学部5・6年 国語科 「○○○」

※研究授業実施日を複数設けてもよい

誰と関わりながら、どのような取組をするか、文章で記述する。

(3) OJTの計画

実施計画月	O J T の 手 だ て
6月	・授業計画の立案 経営目標や教育課程を踏まえ、目の前の児童の実態から教育課程を明らかにする。授業実践に向けて、教務主任や他の教員等から指導・助言を得ながら、教材研究を進め、授業計画を立案し、校内で共有する。
7月	・授業研究① 同一学年の教員や教科主任等と実践内容を吟味しながら、実践を見直していく。授業を実践し、協議会や意見聴取等を通して改善点の示唆を得る。
8月	・専門研修（校外）を踏まえた振り返り 授業研究①の課題や校外研修で得た知見により、改善点を整理する。 2学期の授業実践の手だてを明らかにし、学年の教員とともに新たな授業計画を立案する。
11月	・授業研究② 学年の協力を得て、継続的に研究を進める。 授業を公開する。協議会を実施し、…（略）

実施報告書「2 校内研修」の記載例

「研修内容」については、誰と関わりながら、どのような取組をしたか文章で記述する。

・教科等指導力向上のためのOJT

実施月	研 修 内 容
5月 6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究計画の確認及び立案 5月〇日、授業研究の計画について、研修主任や教務主任の助言を受け、授業研究計画の作成スケジュール、検討会議について確認した。その後、学年主任と相談し、教科・領域を決定した。6月〇日、学年部会で研究計画及び学習指導案を提案、検討を行った。学年部会での意見を基に修正を加え、学習指導案を作成した。
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究授業の実施 7月〇日、授業を公開した。協議会での意見や参観者の助言を基に … (略)
9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1学期実践の振り返りを踏まえた授業改善の手だてを確認 9月〇日、研修主任や教科主任に、1学期実践の進捗状況や分析結果を報告した。取組や手だての有効性を吟味し、修正を加えて新たな授業計画を作成し、10月〇日の学年部会で提案した。同月には、学年内で授業研究を行い、若手教員にアドバイスをするとともに、学年職員の授業力向上に努めた。